

サイトリニューアルに向けた調査・提言事業 公募型プロポーザル提案書評価基準

審査基準	評価項目	評価方法	点数	係数	評定点
基本的な考え方	本事業の目的、内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。	5段階評価	5	2	10
企画内容の優良性	企画内容が、具体性、妥当性、実現可能性を伴う、効果的な事業展開が期待できるものとなっているか。				
	①サイト統合に係る調査業務				
	【自社サイト分析】 現在の「SRT」、「瀬戸内Finder」において、緻密な分析を行い、サイト統合に向け、課題点や修正すべき点を抽出できると期待をもてる提案となっているか。	5段階評価	5	3	15
	【ベンチマークとなる他社サイト（国内、海外両方）分析】 機構にとってベンチマークとなり得る国内外の観光局等のサイトを適切に選定し、なおかつ選定理由を明示した上で、緻密な分析を行い、サイト統合に向け、機構が取り入れるポイントや参考にするべき情報等を抽出できると期待をもてる提案となっているか。	5段階評価	5	4	20
	【サイトマップや基本設計等の提案】 上記サイト分析を踏まえた上で、専門的な知見に基づきながら、ユーザー（「BtoB」「BtoC」）にとって使い勝手がよく、選ばれる観光サイトを企図したサイトマップや基本設計等の提案を行えると期待できるか。	5段階評価	5	4	20
	②webサイト整備に係る助言業務				
	webサイト整備に係る助言業務に関して、機構からの求めに応じ適宜助言を行う体制を取った上で、機構からの質問に対して、適切な回答を行えると期待できる人物（デジタル関係の専門家等）を配置することを提案しているか。	5段階評価	5	2	10
業務遂行の安定性	業務体制について具体的に記載されており、機構とのやり取りがスピーディーに進められるような体制がとられているか。	5段階評価	5	1	5
	業務全体の実施スケジュールについて具体的に記載されており、中間報告書の提出を期日までに進行するなど、確実な事業展開が可能と認められるか。	5段階評価	5	2	10
	類似業務の実績があり、業務の着実な履行が期待できるか。	5段階評価	5	1	5
事業の実施に係る経費	事業計画に見合った経費となっているか。所要経費の明細が明らかとなり、妥当性があるか。	5段階評価	5	1	5
評 定 点 合 計					100

【評価表】

優れている	やや優れている	中程度である	やや劣っている	劣っている
5	4	3	2	1